



# よりん彩

第60号

2019. 3



(よりん彩広報紙第60号を記念して)

## 目次

### 特集：こども一人でも入れる食堂“こども食堂” P2・3

- 時代を切り開く女性たち ..... P4・5  
鳥取県警 本部長 佐野裕子 さん  
鳥取銀行米子中央支店兼米子駅前支店 支店長 幸見栄子 さん
- きらり輝く／矢田美和子さん（小鴨西郷少年野球クラブ監督） ..... P6
- 人材バンクの紹介 ..... P6
- よりん彩相談室より／自分らしく生きていくために・・・知っていますか？ ..... P7
- “情報ライブラリー” おすすめBOOK ..... P7
- 知る得コーナー ..... P8



鳥取県男女共同参画センターの愛称「よりん彩」とは「ちょっと寄ってってくださいな」という意味の言葉で、気軽に利用していただきたい、老若男女いろいろな色(彩)を寄せ合って男女共同参画社会づくりの輪が広がってほしいという願いが込められています。

平成27年(2015)ごろから『こども食堂』(※)をはじめとする子どもの居場所づくりの取組が全国的に広がり、県内では平成29年に子どもたちを支える取組に意欲的な団体を中心となって「とっとり子ども未来サポートネットワーク」が設立されました。

様々な困難な背景を抱える子どもたちの中には、食生活の乱れや孤食傾向がみられ、精神的にも不安や寂しさ、自信や意欲が持てない、自己肯定感が低いといった状態にある子どもが多かったり、経済的な困難や支援者がなく家庭の中でも孤立状況にあるなどの課題を抱えて

いる事も少なくありません。

同ネットワークでは、子どもの成長や子育て中のご家庭を地域で支え、子どもを中心に置いた地域の交流の場となる『こども食堂』や子ども支援を行う「居場所」の提供など県内での更なる充実や取組の輪を広げ、定着させる仕組みを作ることを目指して活動されています。

今回は、「とっとり子ども未来サポートネットワーク」の協力をいただき、子どもと家庭を地域で見守り支援する『こども食堂』の取組を紹介させていただきます。

## (※) ～こども食堂～

平成20年(2008)、東京大田区で無農薬野菜などを扱う『気まぐれ八百屋だんだん』をオープンさせた近藤博子さん(出雲市出身)が、「飽食の国と言われる日本だが、親の病気で給食以外の食事がバナナ1本の子がいる」という話を聞いたのがきっかけとなり、平成24年(2012)の夏に『こども食堂』と名付けて「子ども一人でも入れる食堂」を始めたのが、日本で最初の『こども食堂』といわれている。

こども食堂は、おとなも大歓迎。「1人で食べに来てもいいんだよ」「あなたを歓迎している場所なんだよ」との想いや、「子ども1人でも、親子でも、子ども同士でも、1人で食事するよりたくさんで!近所の家でわいわいという感じの異年齢交流ができれば」という願いがこもっている。

## 東部地区

★街中・駅近立地!近所の方だけでなく、汽車・バスで通勤・通学される方など広くお気軽にご利用ください。様々な年代のスタッフがお待ちしています。



## ★ 駅前すなば・こども食堂

毎週火曜日・木曜日 18時～20時  
こども 無料 / 大人 200円

すなば珈琲 鳥取駅前店  
(鳥取市永楽温泉町152)

(対象) 子ども・大人

名称	日時	会場	参加費
とっとり こども食堂	毎週(火) 17時30分～20時30分	鳥取市文化センター (鳥取市吉方温泉3丁目701)	こども:無料 大人:200円
すなば こども食堂	毎月第2・4(木) 17時～20時	すなば珈琲 賀路店 (鳥取市賀路町西3丁目27-1)	こども:無料 大人:500円
きりん こども食堂	毎月第1・3(木) 17時30分～20時	岩倉地区公民館 (鳥取市立川町6丁目174)	こども:無料 大人:200円
くるみ食堂	毎月第4(木) 17時～19時	産後ケア やわらかい風 (鳥取市西品治805)	こども:無料 大人:500円
みかん食堂	毎月第2(木) 17時～20時	産後ケア やわらかい風 (鳥取市西品治805)	こども:無料 大人:500円
カフェ桜居	毎月第2(木) 11時30分～14時	産後ケア やわらかい風 (鳥取市西品治805)	こども:無料 大人:500円
寺子屋みらい	毎週(木)・(土) 18時～20時	みらい鳥取 (鳥取市湖山町西1丁目218)	こども:無料 大人:200円
子どもとみんなの食堂	(月)～(土) 18時～20時	みんなの居場所「ぼっと」 (鳥取市湖山町北1丁目664)	こども:(小)300円 (中・高)400円 大人:500円
江山こども食堂	毎月第4(木) 17時～19時	江山人権福祉センター (鳥取市下味野1058-3)	こども:無料
地域貢献事業	毎週(土)(日) 9時～15時	いなば幸朋苑 (鳥取市浜坂228-1)	こども:無料
地域共生ホーム てらこや	毎週(金) 17時～20時	デイサービスたちばな (鳥取市行徳3丁目976-2)	こども:無料 大人:200円
たちかわこどもクラブ	毎月第4(木) 17時～19時	鳥取こども学園地域交流ホーム (鳥取市立川町5丁目417)	こども:無料 大人:100円
けたかくりこども食堂	毎月第1・3(金) 17時～20時	スマイルセンター浜村 (鳥取市気高町北浜3丁目158番地)	こども(高校まで):無料 大人:200円

# “こども食堂”



提供：とっとり子ども未来サポートネットワーク

(とっとり子ども未来サポートネットワーク  
に登録されている団体のみ記載)

名 称	日 時	会 場	参加費
サンキッズ子ども食堂	毎月第2・4(土) 9時～12時30分	上町屋老人憩いの家 (鳥取市国府町町屋53-2)	子ども(高校まで):無料 大人:200円
ちいき食堂in幸町	毎月第2・4(土) 9時30分～11時30分	鳥取市人権交流プラザ (鳥取市幸町151)	子ども:無料 大人:無料
ささえあいふそう食堂	毎月第3(金) 18時30分～20時	西人権福祉センター (鳥取市西品治674)	子ども:無料
高草ちいき食堂	毎月第1(土)(11時30分～13時30分) 第3(土)(10時～12時30分)	高草人権福祉センター(第1) 古海児童館(第3)	子ども:無料 大人:200円
寺子屋みらいこおげ	毎週(金) 18時～20時	郡家西地区公民館 (八頭郡八頭町郡家559)	こども:無料 大人:200円
のぞみおやこ食堂	毎月(金) 17時30分～19時	母こ生活支援施設のぞみ内 (八頭郡八頭町宮谷222)	こども:無料 大人:200円
まんぶく食堂 えん	毎週(休) 放課後～19時	旧すわ保育園 (八頭郡智頭町智頭624-1)	幼 児・小学生:100円 中学生・高校生:200円 大人:300円
岩美こども食堂	毎月第2・4(休) 17時30分～20時	岩美郡岩美町浦富2475-81	こども:100円 大人:200円

## 中部地区



こどもと高齢者のみんなで  
楽しく食べよう!

### ★倉吉こども食堂 テラハウス (対象)

毎月第3火曜日 16時～20時 **子ども・大人**  
こども 100円 / 中高生 200円 / 大人 300円

- 2019年6月まで はばたき人権文化センター  
(倉吉市福吉町1514-7)
- 2019年7月から 打吹回廊 (倉吉市明治町1031-19)

名 称	日 時	会 場	参加費
福吉児童センター	毎週(休) 月1回(土) 17時～20時	倉吉市福吉児童センター (倉吉市福吉町2丁目1514-7)	無料
さんさんキッチン	毎月1回	さんさんプラザ倉吉 (倉吉市生田692-4)	こども:300円 大人:300円

## 西部地区



みんなで食べよう～ 誰でも来てごしない☆彡  
★昔の大家族のような食事を!  
★こども中心の三世代交流の場に!

### ★カントリーキッチン「こだま」

毎月第2日曜日 11時～14時  
こども 100円 / 大人 400円

喫茶「ココ」(米子市上後藤6丁目14-40)

(対象) 子ども・大人

名 称	日 時	会 場	参加費
地域貢献事業	毎週(土) 10時～17時	なんぶ幸朋苑 (米子市石井1238)	無料
こども食堂「ネバーランド」	毎月18日 17時～20時	天理教米城文教会 (米子市角盤町1丁目51)	こども:300円 大人:500円
地域貢献事業	毎週(土) 10時～17時	さかい幸朋苑 (境港市誠道町2083番地)	無料
地域貢献事業	毎週(土) 10時～17時	新さかい幸朋苑 (境港市上道町2053番地1)	無料
地域貢献事業	毎週(土) 10時～16時	デイハウス車尾 (米子市車尾3丁目12-16)	無料
(法勝寺)子ども食堂	毎月1回(土) 12時～	法勝寺児童館 (西伯郡南部町法勝寺576)	一律100円
笑顔スペース 幸カフェ	毎月第2(日) ※8日は除く 11時～14時	米子市米原5-3-20 (ココステーション内)	無料
皆生の居場所「ちいさいおうち」	毎月1～2回	米子市皆生温泉町2丁目9-36	その時によって参加費変動
おやこ食堂「おかえり」 みんな食堂「ただいま」	おやこ食堂「おかえり」毎月第1(土) みんな食堂「ただいま」毎月第3(土) 17時～20時	米子市米原5-3-21 (ココステーション内)	こども:1円～500円 大人:1円～500円
みその子どもクラブ	毎月第3(土) 13時～16時	米子市上後藤4-2-36	無料



### ■ 鳥取県警初の女性本部長

## 佐野 裕子 さん

◎趣味はピアノとバイオリンということで、どちらかという<sup>さ</sup>と文科系のイメージかと思っておりましたが、様々な職業の中で警察官（警察庁）を選ばれた理由は何でしょうか。

実はアウトドアも大好きです。市民の皆さんの幸せに直結する仕事に携わりたいという気持ちから、公務員試験を受けることは決めていましたが、最初から警察庁を選んだわけではなく、省庁訪問の際、「何度も都道府県警察に赴任して仕事をする機会がある」と聞き、市民の方々の安全・安心に直結し、その笑顔を守ることを目指し、やりがい、手ごたえを感じながらできる仕事ということで決めました。

◎警察は階級（キャリア）制度になっていますが、警察庁入庁後、結婚、出産、育児をされています。夫も商社マンで多忙ということですが、キャリアが途切れる、キャリアアップの妨げになるということは無かったですでしょうか。

8年前に出産し、一年間の育児休業を取得して復帰しましたが、この育児経験自体が、働きやすい職場づくりに生かせる貴重な経験になっていると実感しています。

夫とは、お互いをサポートしながらも、各自やりたいことはやろうと決めていて、これまでも、交互に単身赴任をして別居と同居を繰り返しているところです。現在は、子どもと夫を東京に残して私が単身赴任中ですが、毎日、子どもを起こしてお弁当を作って送り出している夫には、感謝の気持ちしかありません。

◎警察は仕事が不規則・長時間、危険といったことから男社会というイメージが強く、鳥取県警を鳥取県の知事部局と比較すると女性職員の割合、女性管理職の割合とも大きく差が開いています。今後、どのように女性活躍を進めていけますか。

誰もが活躍しやすい職場であって初めて女性が活躍できる職場になると考えていますので、女性活躍という言葉は、あまり使っていません。出産・育児、介護、病気など、誰でも思いもよらず制約を受けて働く状態に陥ることがありますが、それでも、職場で期待され、貢献できていると思える職場にすることが大切だと思っています。確かに、少し前まで、警察業務のイメージは、24時間365日職場に張り付いているというものだったかも

しれませんが、今、良い人材が入りたくなり、働き続けたいくなる魅力的な職場を目指して、ライフステージに合わせて自分でワークとライフの配分を決められる方向へ、大きく変わりつつあります。それにより、やる気と能力のあふれる人に、より広い視野で活躍してもらうとともに、女性が単身赴任等を理由に昇任を躊躇することのないようにしていきたいと思っています。具体的には、管内居住規制（立場や階級により、勤務先警察署の管内に住むことを求められる場合があること）の緩和や旅行届（県外旅行の際の届け出）の撤廃等を行おうとしています。

◎女性活躍より更に進んで、ダイバーシティ（多様な人材の活用、多様な働き方の容認）ということですね。警察に、男性でなければ、女性でなければという仕事はありませんか。

特段そういう仕事はないと思っています。男性、女性というよりは、個々の適性・能力による適材適所の配置になると思います。

◎これまでご自身が経験された警察の仕事の中でやりがいを感じられた仕事は何ですか。

警察庁の少年課で勤務していた頃に、「非行少年を生まない社会づくり」の取組の中で、少年の立ち直り支援活動や居場所づくりの推進に携わったことは、私にとって大きな宝物となっています。警察のいいところは、第一線で勤務する都道府県警察職員の動きや声を通じて、自分の仕事が、市民の方々の安全安心につながっていることを実感できることです。

◎女性警察官やこれから警察官を目指す女性に期待することやメッセージがあれば、お願いします。

警察は、仕事の範囲が広く、やりがい、手ごたえを感じられる仕事です。女性だからと自分で壁を作らず、自分の興味のあること、やりたいことに積極的に首を突っ込んで、いわば、楽しんで仕事をしてほしいと思います。

また、県警をあげて個々の職員の様々な事情に配慮し、やる気、能力を発揮できる職場づくりを進めていますので、取り組みがいのある仕事を目指す方は、女性・男性を問わず、是非、警察官を目指してみてください。警察官に転職される方も、大歓迎です。

## ■ (株)鳥取銀行初の女性支店長

こう み えい こ  
幸 見 栄 子 さん



### ◎さまざまな職業の中で銀行を選ばれた理由は何ですか。

津山出身なので毎年求人のある鳥取銀行津山支店を受験し入社しました。巨大な組織で堅苦しいというイメージの都市銀行よりも、自由楽しく生き生きと働けるところがいいなと思い親しみのある鳥取銀行を選びました。

### ◎未だに管理職は男性というイメージが強く、実際の女性の管理職はまだ少数派です。家庭や子育てなどで仕事優先で働き続けられないなど、管理職にはなりたくないという女性も少なくないと思いますが、この職を目指された理由は何ですか。

津山支店に採用された当時は、女性行員が他店に転勤することはあり得ませんでした。その後時代の流れとともに、転居を伴う転勤が必要な「総合職」が設けられ、13年程度勤務すると「総合職」になれるようになりました。

総合職となった後も、しばらくは津山支店に勤務していましたが、「管理職を、支店長を目指してみないか。」という言葉をいただき、「自分にできることがあるなら目指してみよう」と思い、米子市に転勤しました。

女性初の転勤ということで注目されますが、いわゆる<ファーストペンギン(※)>として「いつかはあんな管理職になりたい」と思ってもらえるようになりたい、それが私の存在意義なのかな……と、毎日仕事に向き合っています。

### ◎比較的女性の多い職場だとは思いますが、女性が働きやすい取り組みはされていますか。

今の店舗は社員20名の3分の2が女性で、全体の3分の2弱が20代です。

男性女性を公平に見ることと、それぞれに得意分野があるので、見聞きして声をかけるようにしながら、気配りをして働きやすい職場になるようにしています。

ただ、私は「女性活躍社会」という言い方は違和感があり古いように感じます。男女がお互いを理解し合いながら活躍できる会社、育児や介護を理解しながら働くことのできる、活気のある企業にしていかななくてはならないと思います。

以前は会社の中でも男性しか受けられない試験や男性にしか求めない資格がありましたが、今は男女同じようにチャンスを与えています。男性も女性もたとえ子育てや短時間勤務を取っていても、同じように昇格にもチャレンジできます。今はまだ難しいかもしれませんが、総合職を目指す女性が転居を伴う転勤をしなくても、子育てをしながら次長や副支店長などで活躍できるような会社を目指したいです。

### ◎後輩、これからの新入社員に向けて一言!

社員には仕事の中の楽しさ、やりがいを早く見つけて欲しいです。目の前のことを一生懸命やり、コミュニケーションを多く取り、お互いの良さを認め合ひましょう。

銀行もIT化、機械化(自動化)が進み銀行員もいなくなると思われがちですが、地方の銀行には人間力があり、これが重要です。いいお話ができたり、さまざまな情報をお伝えしたり、お客様は多種多様、老若男女、いろんな人と触れ合い男性も女性も話をするのが大切だと思います。

**「いかなる職業を選んでもまずはやってみて! 体験して! 自分人間力を掴むまで頑張って! 早く手を離さないで! 男性も女性も自分の生きがいや楽しみを、価値を見つけながら地域を盛り上げていこう!!」**



(※) 餌だけでなく、天敵がいるかもしれない危険な海に、群れの中から勇気を持って最初に飛び込むペンギンのこと。転じて、ビジネスの世界などでリスクを恐れずに勇気を持って新しいことにチャレンジする人のことを、勇敢な最初の一羽になぞらえて、こう呼びます。

# きらり輝く

県内等で活躍している  
個人や団体を紹介します。



小鴨西郷少年野球クラブ監督。三朝町出身、倉吉市在住。  
コーチを5年間経験し、昨年12月から監督に就任された、矢田美和子さんにお話を伺いました。

やたみわこ  
**矢田美和子さん**

○監督を受けられることになった  
きっかけはなんですか。

前監督から話をいただいた時は、『子どもが好き！本当の野球の楽しさを教えたい!!』という気持ちはあったものの悩んでいました。夫が「挑戦してみたら！こんな機会はないことだよ!」と言ってくれたことと、関係者の方々の力強いサポートもあり、『やろう!』と決めました。

○子育て、家事、自身の仕事……大変かと思いますが、家族の協力はどんなことが有り難いのですか。

平日は17時まで仕事があるため、子どもたちも、自分のことは自分でやってくれていますし、夫と家事を分担しながら練習に参加できています。

○野球監督と言えば男性というイメージが強いと思います。

いい意味でも悪い意味でも注目されていると思います。まだ鳥取県では女性が野球をするということが浸透していないと思いますが全国には女性監督やコーチも増えてきているし、各チームに女子がいることが珍しくなくなってきました。鳥取県にも女性指導者や女子部員が増えて欲しいなと願っています。

○監督をしていて嬉しいこと、新しく入部してくる子どもたちへの対応で心がけていることはなんですか。

伝えたいと思ったことがきちんと伝わっていて、子どもたちが意識して行動してくれることが嬉しいです。

心がけていることは「目線を合わせること」。新入部員には技術は教えず、まずボールにたくさん触れてもらうようにしています。楽しさを味わってもらいながら、徐々に技術指導をしていきます。

退団するときに「この部に入って良かったなあ」と思ってもらえることが一番で、新しく正しい技術を学び、精神面で成長しながらステップアップしていくことが大事。中学校や高校に上がっても通用する野球を教えたいのです。

○野球にける夢はなんですか。

チームは全国大会に繋がる倉吉市代表になる事（市予選優勝）を目標にしています。私も、いつかメダルを首にかけて集合写真を撮りたいと思っています。

また、ここから育った子どもたちが甲子園に出場したら必ず応援に行こうと、将来を楽しみにしています。そして今の小学生から女性コーチや女性監督になる子どもたちが育ってくれたらと願っています。

## 「男女共同参画 人材バンク」を ご紹介します。

「講演会の講師は誰がいいんだろう？どこに頼めばいいんだろう?」、「審議会の委員はどう探せばいいんだろう?」と思われたことはありませんか？

よりん彩の「男女共同参画人材バンク」には現在、男女共同参画、男性にとつての男女共同参画、女性の活躍・就業・起業、人権一般、セクハラ・パワハラ、ワーク・ライフ・バランスなど21のテーマ毎に、現在活躍をされている方が登録をされています。

よりん彩では、登録者の中から講師や審議会委員の候補の紹介を行っていますのでご相談ください。

2018年度に登録された方々を紹介します。



かさぎ りえ  
**笠木 理恵**

登録分野 ■男女共同参画一般 ■福祉、介護 ■人間関係づくり、コミュニケーション  
■子育て、教育、介護 ■女性の活躍、就業、起業 ■ワーク・ライフ・バランス

前職の学習塾勤務時代、子育ての相談を受けることが多かった私ですが、自身の子育てでは不登校・引きこもりを経験しました。先の見えない不安から子どもを責め、自分を責め、悪循環の毎日を過ごしていました。そんな中、コーチング、アンガーマネジメントを学び、自分も人も認めることの大切さ、それが大きな成果を生み出すことを体感し、現在、コーチ・研修講師として活動をしています。コーチングやアンガーマネジメントは子育て以外にも職場、家族や友人間など、人との良好な関係を築くことに役立ちます。また職場であれば職員のモチベーションアップ、ひいては生産性アップにつながります。しくじり体験をたくさん持っている私だからこそ、組織、個人に関わらず、人も自分も大切に、自立・行動力ある人材育成や自己実現に向けてのサポートをしています。



うえがき いくお  
**植垣 郁子**

登録分野 ■人権一般 ■LGBTについて

たくさんの人との出会いがあって、今の自分があります。その中で、「虹色らくだ」で活動されていた皆さんや、そのつながりのある方たちとの出会いから、自分の性、私たちの性について考え気づくことがたくさんありました。今もそうです。性はグラデーション、一人ひとりちがう色。誰にも関係あることなのです。自分の生きやすさについて、皆さんと一緒に考えていきましょう。

「安全に安心して生きることができる。自分のことは自分で決める」当たり前権利が守られないという事はどんなことなのか、私たちの権利「人権」を行使するという事について様々な入り口から皆さんと一緒に考えていくことができればと思います。

## 自分らしく生きていくために… 知っていますか？

### ～リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖の健康/権利）～

「避妊に協力しない」「一方的に中絶を求められる」など、夫婦や交際相手との関係の中で、女性が心も体も深く傷つくことがあります。また不妊治療に対する意識の違いなどからコミュニケーションが難しくなることもあります。中でも出産や中絶に関わる決断は、女性の心と体に大きな影響を及ぼすとても重いものです。

「私の体は私のもの」「性に関することは私が決める」と思える感覚を身につけるためにも、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」について率直に話し合える関係づくりや場所が必要です。

恋愛	セックス	避妊
妊娠	中絶	出産
性感染症	多様な性	婦人科疾患

「ちょっと話づらいけど誰かに相談したい。」よりん彩相談室はそんな時に安心して相談していただける場所です。生涯にわたる自分自身の健康を守り、自分らしく生きていくために、一緒に考えていきましょう。

## “情報ライブラリー” おすすめBOOK

## ～新しい季節が来る前に モノとココロの整理術～

寒い冬が終わってあたたかな春がやってくると気持ちがワクワクしてきますよね。

新たなスタートが始まる前に部屋も心もきれいにして「なにかを変えたい」と思っているあなたに、おすすめの本をご紹介します。

### ◆わたしのひとり暮らし手帖 安心・快適・健康な毎日にする52のコツ

岸本 葉子／著  
大和書房 2013

- 春から憧れのひとり暮らしで新生活スタート！でも…食費や光熱費もかかる。空き巣、病気…と落とし穴はいっぱい。シンプルで心地いい空間を保つ生活のコツを一挙大公開。

### ◆もっと、やめてみた。 「こうあるべき」に囚われなくなる 暮らし方・考え方

わたなべ ほん／著  
幻冬舎 2019年

- 日々の生活の中で、「もしかしたら自分には合っていないのかも」と思い続けていたことを“やめてみる生活”を続けてきた著者が、自分が変わり、人生が愛おしくなっていく生まれ直しの物語。自分らしい新しい生き方につながるコミックエッセイです。



### ◆入社1年目の教科書

岩瀬 大輔／著  
ダイヤモンド社 2011

- 新入社員が仕事を進める上で大切なビジネスパーソンとしての第一歩を踏み出すための心構えを1冊に凝縮！新入社員だけでなく、ベテラン社員にもおすすめしたい1冊です。

### ◆“世界一”のカリスマ清掃員が 教える掃除は「ついで」に やりなさい！ 部屋も心もきれいになる63のワザ

新津春子／著  
主婦と生活社 2016

- 羽田空港が「世界一清潔な空港」に選出された功労者の一人である著者の「家庭お掃除・決定版」！気軽にきれいにできる掃除のコツが満載の1冊です。

### ご利用ください！セット図書貸出

「男女共同参画の基本を学ぶ」「ワーク・ライフ・バランス」「めざせイクメン」「DV防止」「ハラスメント防止」という5つのテーマのセット図書を貸し出します。イベントや職場研修にいかがですか？

### 利用の ご案内

- 貸出点数 — 図書10冊、ビデオ2点
- 貸出期間 — 3週間
- 団体貸出 — 100冊、8週間の貸出ができます。
- よりん彩ホームページや「鳥取県図書館横断検索」で資料がさがせます。
- 県立図書館や市町村立図書館に申し込み、取り寄せができます。

# よりん彩記念日フォーラム2019

6月開催です。  
ご来場お待ちしております。

●日時 6月22日(土)10:00～ ●会場 倉吉未来中心  
アトリウム・小ホール・よりん彩 他

●内容

## 午前のイベント

### アトリウムステージ

- ・ゴスペル (Bix Singers)
- ・絵手紙ワークショップ
- ・ひまわり倶楽部によるコーラスなど

## 午後のイベント

### セミナールーム3

- ・戸田賢二さんのミニコンサート
- ・講演会 井戸美枝さん：社会保険労務士・FP  
テーマ「人生100年時代 いきいきと暮らす、お金とのつきあい方」

「あさいち」や  
「ミヤネ屋」に  
出演された

### アトリウム・小ホール・よりん彩

- ・グルメコーナー など
- ・男女共同参画と手話が学べるスタンプラリー
- ・鳥取大学おもしろ実験室 など
- ・イザ! カエルキャラバン
- ・男女共同参画かるた
- ・まちの保健室
- ・カフェよりん彩



## 平成31年度 よりん彩事業案内 みなさんの企画を応援します。

### よりん彩活動支援事業補助金

男女共同参画社会の実現に向け、鳥取県内で活動する団体や企業・若者などのグループが自ら企画し、運営する講演会や学習会、調査研究等事業に対して補助金を交付します。

#### 公開講座／上限12万円

団体等の構成員以外にも広く一般に公開し、50人以上の参加者が見込める講座

#### 研修支援講座／上限2万5千円

自治会、企業、PTA等の団体が開催する研修会で参加者が20人程度の参加者が見込める講座

#### 若者企画講座／上限5万円

県内の学生や若者が企画し、広く県民によびかけ20人以上の参加者が見込める講座

#### 調査研究等事業／上限15万円

男女共同参画に関する調査研究の成果を県民に還元できるものであること。

#### 環境支援事業※／経費の1/2を支援します。上限2万5千円

県内で行われる男女共同参画に資する各種講演会やセミナー等において実施される託児サービス

※公開講座、研修支援講座、若者企画講座との併用可

### 共同参画時代の 自分磨きセミナー

男女共同参画についての理解を広げるための事業を企画する団体を募集します。

(1企画)

委託料の上限は  
1企画 (20万円)

### 男女共同参画 人材育成協働事業

男女共同参画を進める人材育成講座等を企画し、よりん彩と協働して実施する団体を募集します。(3企画)

委託料の上限は  
1企画 (40万円) (よりん彩指定テーマ)  
2企画 (20万円)

## 鳥取県男女共同参画センター よりん彩

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5 倉吉未来中心1階

電話(代表) 0858-23-3901 ファクシミリ 0858-23-3989

HPアドレス <https://www.pref.tottori.lg.jp/yorinsai/> 電子メール [yorinsai@pref.tottori.lg.jp](mailto:yorinsai@pref.tottori.lg.jp)

「よりん彩」は県民皆さんの  
施設です。お気軽に  
お立ち寄りください

※広報紙「よりん彩」へのご意見、ご感想などをお寄せください。次号は2019年8月発行予定です。  
よりん彩ネット・電子メールの配信をご希望の方はよりん彩メールアドレスへご連絡ください。